

令和7（2025）年度以降の入学者選抜方法の変更について ―予告―

本学芸術工学部芸術工学科において、令和7（2025）年度以降の実施方法等を下記のとおり変更します。

記

1. 募集人員の変更について

【現行】

コース名	選抜	募集人員
環境設計 コース	一般選抜	<u>24</u>
	総合型選抜	7
インダスト リアルデザ インコース	一般選抜	20
	総合型選抜	16
	学校推薦 型選抜	<u>5</u>
未来構想 デザイン コース	一般選抜	<u>10</u>
	総合型選抜	<u>8</u>
	学校推薦 型選抜	5
メディア デザイン コース	一般選抜	<u>21</u>
	総合型選抜	<u>20</u>
音響設計 コース	一般選抜	<u>26</u>
	総合型選抜	5
学科一括	一般選抜	<u>20</u>



【令和7（2025）年度入試以降】

コース名	選抜	募集人員
環境設計 コース	一般選抜	<u>27</u>
	総合型選抜	7
インダスト リアルデザ インコース	一般選抜	20
	総合型選抜	16
	学校推薦型 選抜	<u>8</u>
未来構想 デザイン コース	一般選抜	<u>16</u>
	総合型選抜	<u>5</u>
	学校推薦型 選抜	5
メディア デザイン コース	一般選抜	<u>22</u>
	総合型選抜	<u>22</u>
音響設計 コース	一般選抜	<u>29</u>
	総合型選抜	5
学科一括	一般選抜	<u>5</u>

2. 前期日程における提出書類及び教科等の変更について【学科一括】

【現行】

(1) 提出が必要な出願書類等

- ① 共通テスト成績請求票
- ② 調査書
- ③ 受験資格認定書(該当者のみ)

(2) 教科等

試験区分	教科等
一般選抜（前期日程） 学科一括	数学 理科 外国語



【令和7（2025）年度入試以降】

(1) 提出が必要な出願書類等

- ① 共通テスト成績請求票
- ② 調査書
- ③ 受験資格認定書(該当者のみ)
- ④ 志望理由書

(2) 教科等

試験の区分	教科等
一般選抜（前期日程） 学科一括	数学 理科 外国語 <u>面接</u> [※]

※「面接」は総合判定の判断資料とします。

3. 学校推薦型選抜第2次選抜における選抜方法等の変更について【未来構想デザインコース】

【現行】

- (1) 選抜方法：
大学入学共通テストは利用しません。
小論文、面接（個人面接）をそれぞれ100点満点で評価し、提出された書類と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。
- (2) 推薦要件：
① 未来構想デザインコースのアドミッションポリシーに加え、学校推薦型選抜にて求める学生像に合致し、未来構想デザインコースで学ぶ強い志がある者
② 数学Ⅲを履修している者
③ 調査書の評点の平均がおよそ4.0以上の者
④ 合格した場合に、必ず入学することを確約する者
- (3) 未来構想デザインコース総合型選抜及び一般選抜との併願の可否：
いずれも可
- (4) 小論文試験の時間：210分
- (5) 小論文試験の内容：
日本語と英語の長文を適切に読み解くことができる読解力、考察を組み立てることができる論理的な思考力」及び「数理的な解析の力」などの学力を見ます。



【令和7（2025）年度入試以降】

- (1) 選抜方法：
大学入学共通テストを利用します。
- 共通テスト配点
- | 国語 | 地理歴史及び公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | 情報 | 計 |
|-----|----------|-----|-----|-----|----|-----|
| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 50 | 550 |
- 小論文、提出された書類に基づく面接（個人面接）をそれぞれ275点満点で評価し、大学入学共通テストの成績（550点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。
- 第2次選抜配点
- | 小論文 | 面接 | 大学入学共通テスト |
|-----|-----|-----------|
| 275 | 275 | 550 |
- (2) 推薦要件：
① 未来構想デザインコースのアドミッションポリシーに加え、学校推薦型選抜にて求める学生像に合致し、未来構想デザインコースで学ぶ強い志がある者
② 調査書の評点の平均がおよそ4.0以上の者
③ 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

(3) 未来構想デザインコース総合型選抜及び一般選抜との併願の可否：
総合型選抜との併願は不可（一般選抜との併願は可）

(4) 小論文試験の時間：120分

(5) 小論文試験の内容：

現代社会における複層的な課題について自らの考えを論理的に述べる学力を
見ます。

4. 総合型選抜Ⅱ第2次選抜の「実技」の変更について【未来構想デザインコース】

【現行】

①表現とプレゼンテーション、②対話、③レポート

表現やコミュニケーションに関する高度な能力を有することは望ましいが、本試験の評価においては、そのような表現能力だけでなく、表現や発想の独創性、および論理や思考の深さなどをより重視し、「実技」全体を通じて評価する。



【令和7（2025）年度入試以降】

描画・構成・表現及びそれに伴う論述を課し、構想力、表現力、論理的思考能力等を総合的に評価する。